



めざせ！ワンハート

令和6年度第1回 第2層協議体小規模情報交換会実施

令和6年7月に第2層協議体小規模情報交換会を3日間3会場で開催しました。各地区よりご参加いただきましたみなさんありがとうございました。今回の第2層協議体小規模情報交換会のアンケートの声を踏まえ、近隣の協議体で同様な取り組みについて検討している協議体をまとめ、テーマ別で実施しました。また、第2層協議体として地域活動をどのようにバックアップしていくか、地域の担い手の発掘など、第2層協議体の活動に焦点を絞り、情報交換をしました。この事業も今年度で10年目を迎えました。ぜひ、第2層協議体小規模情報交換会で得た情報を各地域に持ち帰り、各第2層協議体で情報共有をして、次の一歩につながるようにしていきます。



SCが他の地区の活動や協議体メンバー同士とつながります！



「他地域の活動をもっと聞いてみたい」「直接活動を見てみたい！」という方や、「住民主体の助け合い活動や見守り活動を立ち上げたい」、「実際に活動をしている人の話を聞いてみたい！」という方はぜひ、第1層生活支援コーディネーターにご連絡ください。他の地区の活動や協議体メンバーとつながります。今回の情報交換会を機に、高崎市全体で、第2層協議体活動を一緒に盛り上げていきましょう。

連絡先：027-321-1319 （高崎市長寿社会課）



高崎市 HP「お互い様で支え合う地域づくり（生活支援体制整備事業）」
<https://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2019011800019/>



発行元：高崎市第1層生活支援コーディネーター

第1回 小規模情報交換会の様子

【日 時】 令和6年7月22日（月）
10:00～12:00

【会 場】 榛名福祉会館

【対象地区】

倉渚地区、箕郷地区、八幡地区
六郷・北部地区 （4地区）



【情報交換会ポイントまとめ】

【テーマ】 活動づくり

1. 手段が目的にならないようにする
2. 居場所創出に協議体として
どのようにバックアップしているか

- ① 協議体会議で情報共有
- ② 協議体チラシで住民に周知

3. 担い手づくり（助け合い活動）

【課題】 女性の参加は多いが男性の参加が少ない
→ 協議体でフォローアップ

4. 地域支え合いサポーターの創出方法

- ① 各団体との交流の場を広げる
→ 口コミや新しい人との出会いが大切
- ② 第2層メンバーが地区ごとに声かけ
- ③ 地域を3つのブロックに分けて活動し
仲間を増やす

第2回 小規模情報交換会の様子

【日 時】 令和6年7月22日（月）
13:30～15:30

【会 場】 榛名福祉会館

【対象地区】

榛名地区、乗附地区、長野地区
群馬（なのはな）、群馬（さくら）
（5地区）



【情報交換会ポイントまとめ】

【テーマ】 周知

1. 周知方法・アンケート活用

何を周知するのも検討→地域情報を知らせる

- ① 区長と連携し、広報と一緒に配布
→ 困りごと・担い手の確認

- ② アンケート結果から協議体で活動検討

2. 多様な周知活動

- ① 地域の祭りで周知活動
- ② ポスターを作成し、地域内に掲示

→ イメージカラーを決めてポスター作製
（図書館、スーパー、銀行、支所、社協等）

3. ホームページで周知活動

メンバーが作成→あんしんセンターで更新

4. 地域の公民館に掲示板を作成

地域の生活に必要な資源マップを作製し掲示

5. 生活支援ガイドブックを作成

→ 他地区の活動を参考に、できることを実施

第3回 小規模情報交換会の様子

【日 時】令和6年7月30日（火）
10:00～12:00

【会 場】佐野公民館

【対象地区】

片岡地区、南八幡地区、豊岡地区
城東・東部地区、新高尾・中川地区
(5地区)



【情報交換会ポイントまとめ】

【テーマ】居場所

1. 居場所を始める際に心がけるポイント

- ① 高齢者が歩いて行けるところに作る
- ② 無理なくできることから取り組む
- ③ 人と人との関係づくりが大切
- ④ 小さな単位での集まりの場づくりが大切

2. 担い手づくり

- ① 活動してくれる人の輪を広げる
- ② 担い手養成講座を開催
- ③ 地域の社会資源（介護予防サポーター等）と連携
- ④ 地域の方の声を大切に仲間づくり
- ⑤ 一人一人に声かけ・呼びかけ

第4回 小規模情報交換会の様子

【日 時】令和6年7月30日（火）
13:30～15:30

【会 場】佐野公民館

【対象地区】

佐野地区、塚沢・浜尻地区
中央・南・城南地区
北・東・西地区 (4地区)



【情報交換会ポイントまとめ】

【テーマ】周知

1. 第2層協議体の周知活動

- ① 区長との連携が大切（区長に人・物・情報が集まる）
→区長会等で区長向けに説明会の開催
- ② 地域の団体との連携、現状の情報共有をする

※来年度は区長・民生委員向け全体の説明会を開催予定

2. 第2層協議体活動について

- ① 高齢者が元気で楽しく暮らせる地域づくり

- ② 住民・あんしんセンター・行政・社協と
お互い様で支え合う地域の基盤づくり
- ③ 市のホームページにて事業内容を確認

3. 今後の活動について

- ① ちょっとしたことは、お互いさまで助け合う
- ② 地域活動に参加できるよう声かけをする
- ③ 周知について第2層協議体で作戦会議をする

第5回 小規模情報交換会の様子

【日 時】令和6年7月31日（水）
10:00～12:00

【会 場】岩鼻長寿センター

【対象地区】

大類地区、新町地区
中居・矢中地区 （3地区）



【情報交換会ポイントまとめ】

【テーマ】活動づくり

1. 活動創出のポイント

既存の活動の情報共有

- ① 既存のサロンでアンケートを実施
- ② 楽しいことで集まる
- ③ まずはモデルで始める

→活動内容を協議体で共有・活動を見学

→やれることから数人で活動を始めてみる

2. 担い手づくり

- ① 楽しく元気に活動している人に呼びかけをする
- ② 支援される人が支援者にもなれる
- ③ 地域支え合いサポーター養成研修

3. 協議体の活動周知

- ① 各サロンや地域のイベントに参加し周知
- ② 地域のキーマンに周知（区長・民生委員・長寿会等）
- ③ 協議体のチラシを作り地域に周知

第6回 小規模情報交換会の様子

【日 時】令和6年7月31日（水）
13:30～15:30

【会 場】岩鼻長寿センター

【対象地区】

岩鼻地区、滝川・京ヶ島地区
寺尾・城山地区、倉賀野地区
吉井地区 （5地区）



【情報交換会ポイントまとめ】

【テーマ】協議体運営について

1. 困りごとの把握

- ① 各地区のサロンや地域のお祭りでニーズ調査
- ② 6.1 調査でニーズ把握

2. 活動創出に向けた取り組み

- ① 地域の実情を知り、既存の地域活動の情報共有
- ② 居場所の見学を行い、協議体で情報共有
- ③ 地域の活動でできることを探す
- ④ まずはできることから始めてみる

3. 協議体メンバーの集め方

- ① 長寿会連合会との連携
- ② 区長会・民生委員向けに勉強会を開催
→新メンバー（主任児童委員）の加入につながった
- ③ 民生委員に声かけ、協力できる方をお願いする

4. サポーター養成講座で担い手づくり

しっかりニーズを把握し、できることを探して
担い手を作る